

## 平成30年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量

西洋なしの収穫量は前年産に比べ8%減少、  
かきは同8%減少、くりは同12%減少

### 【調査結果の概要】

#### 1 西洋なし

全国の結果樹面積<sup>(注)</sup>は1,470haで、前年産に比べ20ha(1%)減少した。

収穫量は2万6,900t、出荷量は2万3,700tで、前年産に比べそれぞれ2,200t(8%)、2,000t(8%)減少した。

#### 2 かき

全国の結果樹面積は1万9,100haで、前年産に比べ700ha(4%)減少した。

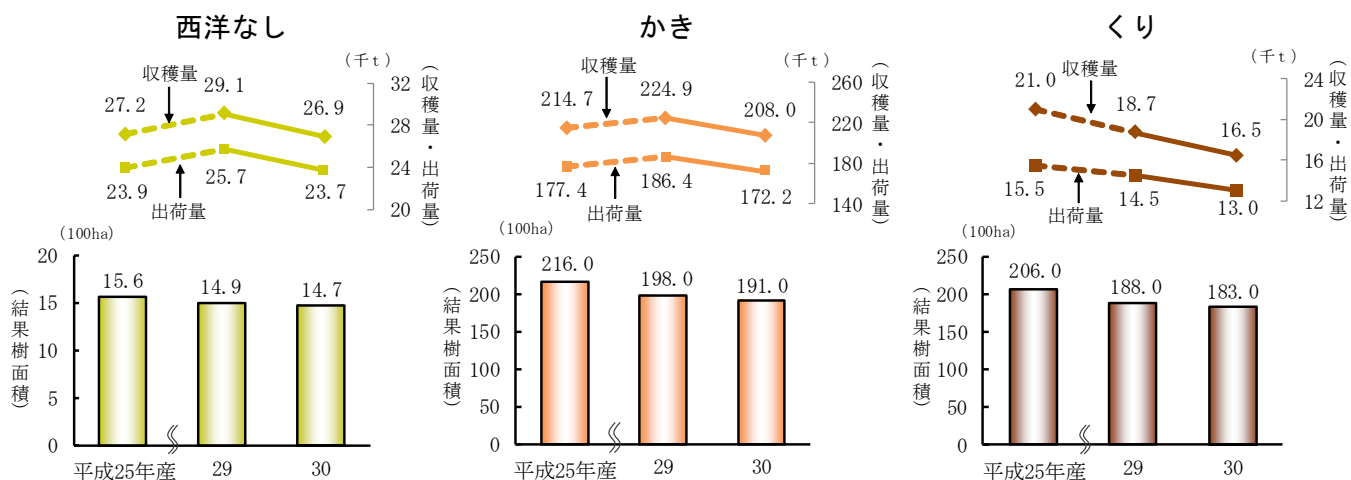
収穫量は20万8,000t、出荷量は17万2,200tで、前年産に比べそれぞれ1万6,900t(8%)、1万4,200t(8%)減少した。

#### 3 くり

全国の結果樹面積は1万8,300haで、前年産に比べ500ha(3%)減少した。

収穫量は1万6,500t、出荷量は1万3,000tで、前年産に比べそれぞれ2,200t(12%)、1,500t(10%)減少した。

図1 西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量(全国)



注：結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が本年産の果実を収穫するために結実させた面積をいう。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kazyu/index.html#y8](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/index.html#y8) 】

◎ 調査結果の主な利活用

- ・ 果実を安定的に供給するための生産努力目標の策定及びその達成に向けた各種対策の推進のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく果樹共済事業の適正な運営のための資料

◎ 累年データ

1 西洋なしの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

区 分	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t
平成 21 年産	1,680	2,000	33,600	29,600
22	1,640	1,600	26,200	23,200
23	1,590	1,670	26,600	23,300
24	1,570	1,500	23,600	20,700
25	1,560	1,740	27,200	23,900
26	1,520	1,610	24,400	21,400
27	1,510	1,930	29,200	25,700
28	1,510	2,050	31,000	27,300
29	1,490	1,950	29,100	25,700
30（概数）	1,470	1,830	26,900	23,700

資料：農林水産省統計部『果樹生産出荷統計』（2及び3の統計表において同じ。）

2 かきの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

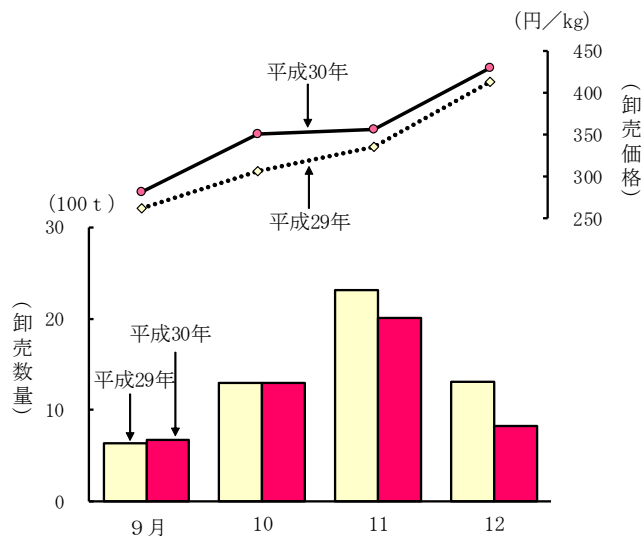
区 分	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t
平成 21 年産	22,700	1,140	258,000	212,100
22	22,400	846	189,400	155,100
23	22,100	939	207,500	170,300
24	21,900	1,160	253,800	209,300
25	21,600	994	214,700	177,400
26	21,300	1,130	240,600	198,900
27	20,800	1,160	242,000	198,600
28	20,400	1,140	232,900	191,500
29	19,800	1,140	224,900	186,400
30（概数）	19,100	1,090	208,000	172,200

3 くりの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

区 分	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t
平成 21 年産	22,100	98	21,700	15,600
22	21,700	108	23,500	17,100
23	21,400	89	19,100	13,800
24	21,000	100	20,900	15,300
25	20,600	102	21,000	15,500
26	20,200	106	21,400	16,000
27	19,800	82	16,300	11,800
28	19,300	85	16,500	12,100
29	18,800	99	18,700	14,500
30（概数）	18,300	90	16,500	13,000

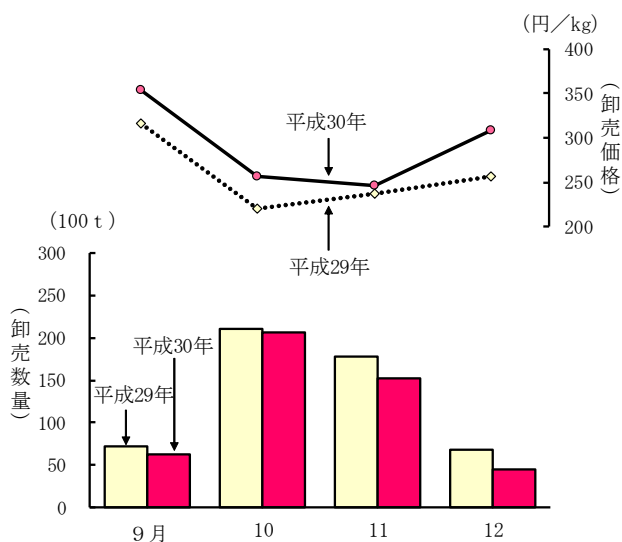
◎ 関連データ

1 西洋なしの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場・国産）

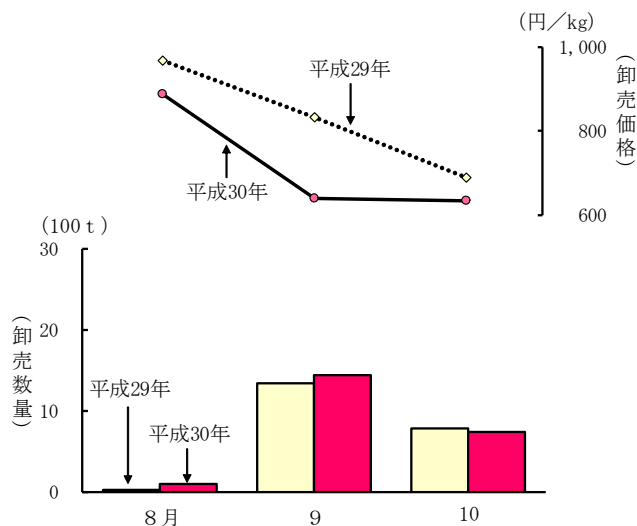


資料：農林水産省統計部「青果物卸売市場調査（日別調査）」（2及び3のグラフにおいて同じ。）  
 注：全国の主要都市に所在する主要な中央卸売市場の日別値を加算し算出したものである（2及び3のグラフにおいて同じ。）。

2 かきの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場・国産）



3 くりの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場・国産）



## 【調査結果】

### 1 西洋なし

(1) 全国の結果樹面積は1,470haで、前年産に比べ20ha（1%）減少した。

(2) 全国の10a当たり収量は1,830kgで、前年産に比べ120kg（6%）下回った。  
これは、7月から8月の高温、少雨の影響で果実の肥大が抑制されたこと及び一部地域で台風による落果等の被害が発生したためである。

(3) 全国の収穫量は2万6,900t、出荷量は2万3,700tで、前年産に比べそれぞれ2,200t（8%）、2,000t（8%）減少した。

(4) 都道府県別の収穫量割合は、山形県が全国の約7割を占めている。

図2 西洋なしの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

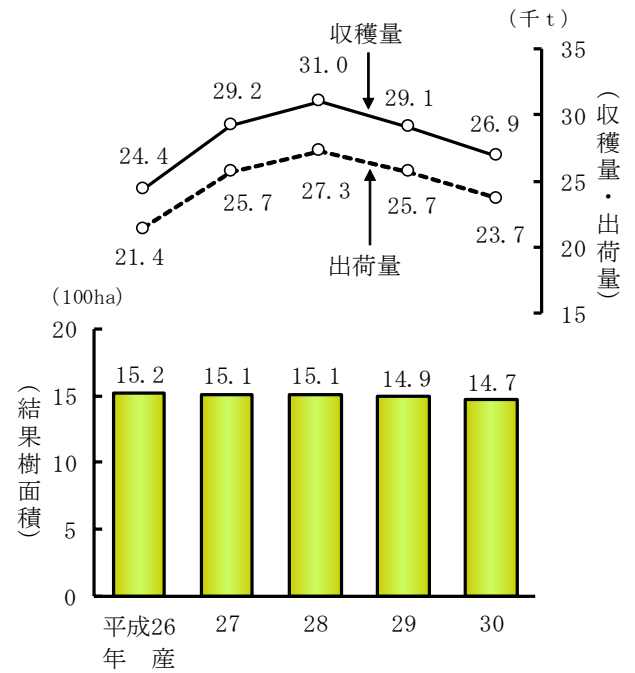


図3 西洋なしの都道府県別収穫量

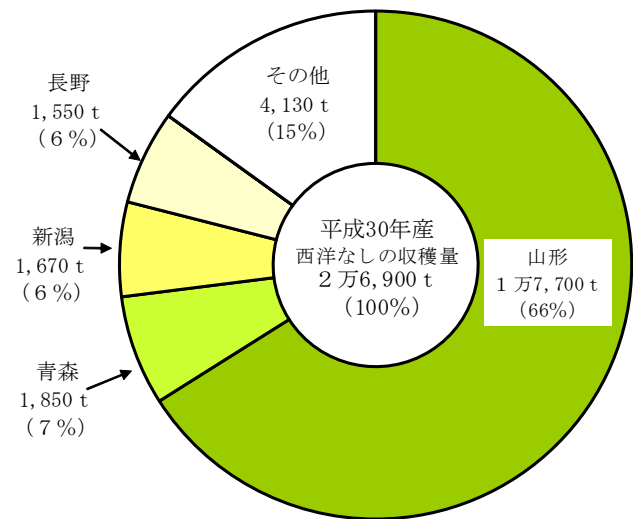


表1 平成30年産西洋なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
西洋なし	ha	kg	t	t	%	%	%	%
	1,470	1,830	26,900	23,700	99	94	92	92

## 2 かき

(1) 全国の結果樹面積は1万9,100haで、前年産に比べ700ha（4%）減少した。これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

(2) 全国の10aあたり収量は1,090kgで、前年産に比べ50kg（4%）下回った。これは、7月から8月の高温、少雨の影響で果実の肥大が抑制されたこと及び一部地域で台風による枝折れ、落果等の被害が発生したためである。

(3) 全国の収穫量は20万8,000t、出荷量は17万2,200tで、前年産に比べそれぞれ1万6,900t（8%）、1万4,200t（8%）減少した。

(4) 都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が19%、奈良県が14%、福岡県が8%、岐阜県が7%、愛知県が6%、新潟県が5%となっており、この6県で全国の約6割を占めている。

図4 かきの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

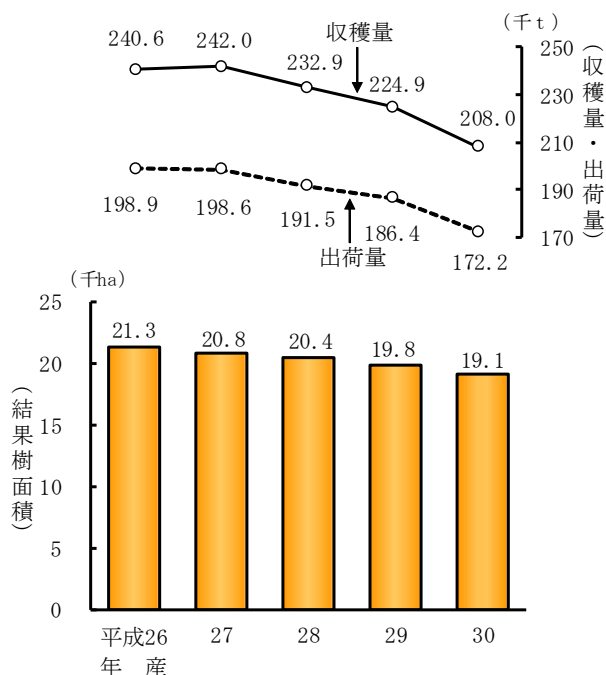
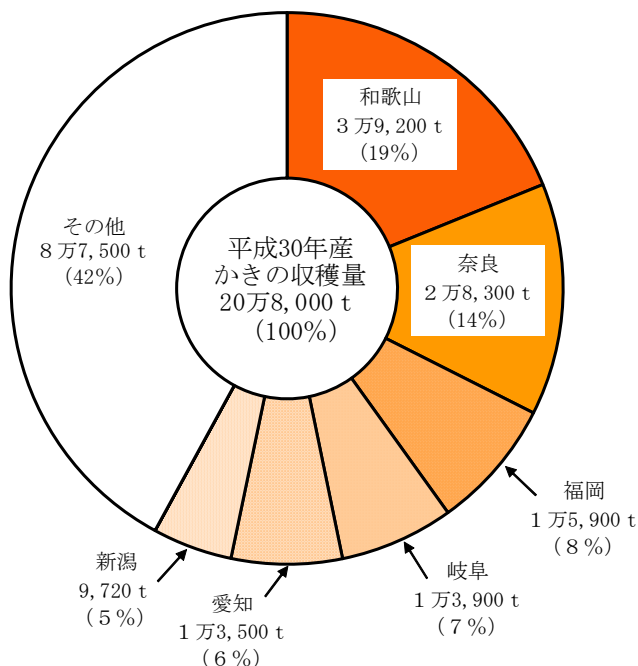


図5 かきの都道府県別収穫量



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表2 平成30年産かきの結果樹面積、10aあたり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量
かき	19,100 ha	1,090 kg	208,000 t	172,200 t	96%	96%	92%	92%

### 3 くり

- (1) 全国の結果樹面積は1万8,300haで、前年産に比べ500ha（3%）減少した。  
これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。
- (2) 全国の10a当たり収量は90kgで、前年産に比べ9kg（9%）下回った。  
これは、7月から8月の高温、少雨の影響で果実の肥大が抑制されたこと及び関東以西で台風による枝折れ、落果等の被害が発生したためである。
- (3) 全国の収穫量は1万6,500t、出荷量は1万3,000tで、前年産に比べそれぞれ2,200t（12%）、1,500t（10%）減少した。
- (4) 都道府県別の収穫量割合は、茨城県が27%、熊本県が16%、愛媛県が5%、岐阜県及び埼玉県がそれぞれ4%となっており、この5県で全国の約6割を占めている。

図6 くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

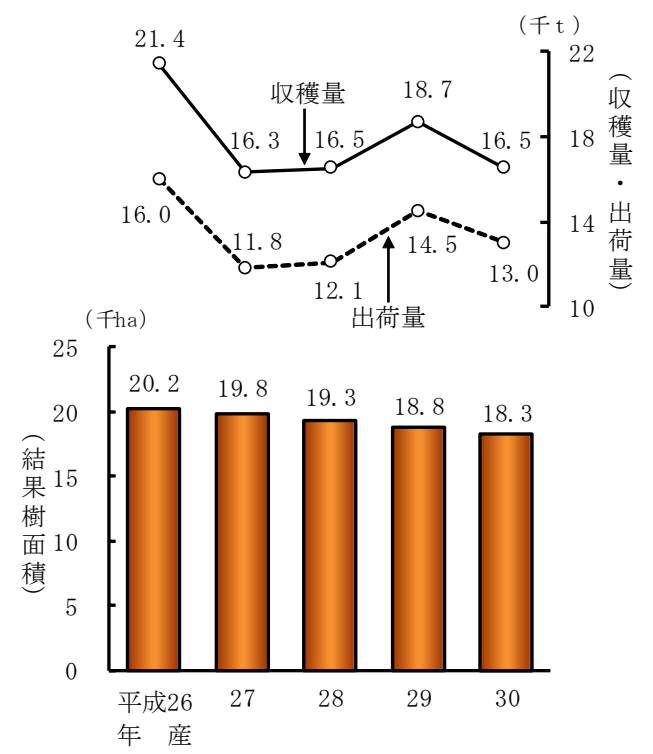


図7 くりの都道府県別収穫量

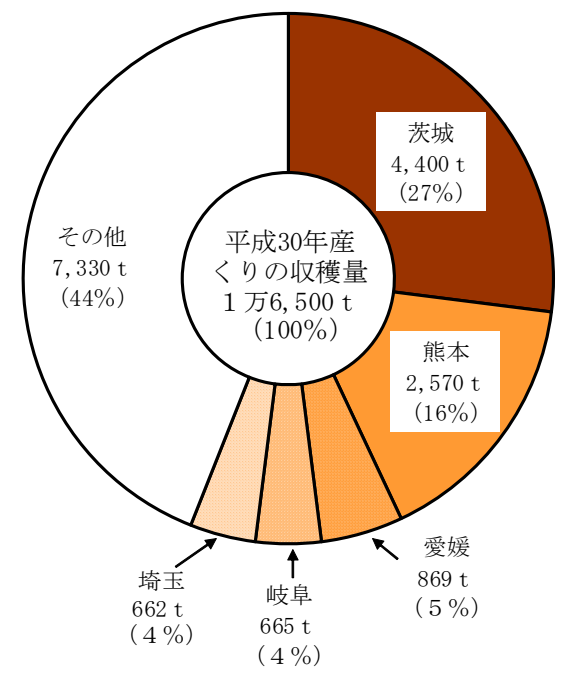


表3 平成30年産くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
く	ha	kg	t	t	%	%	%	%
り	18,300	90	16,500	13,000	97	91	88	90

## 【統計表】

### 1 平成30年産西洋なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	1,470	1,830	26,900	23,700	99	94	92	92
うち 青 森	133	1,390	1,850	1,500	97	103	100	101
山 形	854	2,070	17,700	15,600	99	95	94	94
福 島	37	1,720	636	570	97	92	89	89
新 潟	107	1,560	1,670	1,470	99	75	75	75
長 野	93	1,670	1,550	1,400	96	95	91	90

注：調査は、平成28年（全国調査年）の全国の栽培面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び果樹共済事業を実施する都道府県（主産県）を対象に実施しており、全国値については主産県の結果を基に推計した（以下同じ。）。

### 2 平成30年産かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	19,100	1,090	208,000	172,200	96	96	92	92
うち 宮 城	320	320	1,020	386	94	103	97	103
山 形	821	836	6,860	5,580	96	95	91	91
福 島	1,010	925	9,340	7,900	93	112	103	105
茨 城	375	827	3,100	2,730	97	96	94	95
新 潟	644	1,510	9,720	8,960	100	94	94	95
富 山	262	653	1,710	1,240	93	114	106	105
石 川	291	399	1,160	711	99	86	85	89
福 井	134	706	946	684	100	118	118	128
山 梨	543	1,370	7,440	6,340	99	137	136	136
長 野	659	1,420	9,360	8,240	101	112	113	124
岐 阜	1,240	1,120	13,900	12,500	99	96	95	95
静 岡	422	1,070	4,520	2,490	88	100	89	89
愛 知	1,110	1,220	13,500	10,600	97	110	105	108
三 重	383	1,110	4,250	2,680	99	140	139	140
奈 良	1,800	1,570	28,300	26,300	99	87	86	85
和 歌 山	2,530	1,550	39,200	35,300	100	83	83	82
鳥 取	258	889	2,290	1,810	91	85	78	77
島 根	308	669	2,060	1,610	98	85	83	81
岡 山	386	634	2,450	1,360	98	77	75	88
広 島	368	708	2,610	987	99	99	99	99
香 川	174	692	1,200	930	92	93	86	88
愛 媛	606	1,380	8,360	7,350	94	95	89	89
福 岡	1,250	1,270	15,900	14,400	87	101	88	86
熊 本	357	550	1,960	1,630	98	99	97	97

### 3 平成30年産くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	18,300	90	16,500	13,000	97	91	88	90
うち 秋 田	213	74	158	56	90	107	96	108
茨 城	3,410	129	4,400	4,010	97	109	106	108
栃 木	503	109	548	402	99	114	113	116
埼 玉	669	99	662	511	100	101	101	102
千 葉	399	84	335	241	98	93	92	92
東 京	425	71	302	238	99	95	93	90
神 奈 川	426	89	379	307	100	102	103	104
石 川	133	83	110	87	97	94	91	92
長 野	242	246	595	516	100	113	112	124
岐 阜	426	156	665	527	101	81	82	82
静 岡	242	106	257	154	93	80	74	74
京 都	414	54	224	159	95	79	76	78
大 阪	138	55	76	59	99	74	73	73
兵 庫	507	62	314	251	96	67	64	63
島 根	97	42	41	20	95	70	67	63
岡 山	324	65	211	126	98	68	67	78
山 口	718	66	474	308	97	86	83	86
香 川	52	44	23	11	100	72	72	65
愛 媛	2,070	42	869	736	98	48	47	48
福 岡	222	86	191	142	89	83	73	62
熊 本	2,470	104	2,570	2,330	96	93	89	90
大 分	410	74	303	248	100	86	86	86
宮 崎	770	65	501	435	99	86	84	83



## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査の果樹調査として実施したものであり、果樹の結果樹面積、収穫量、出荷量等の現状とその動向を明らかにし、食料・農業・農村基本計画における果実の生産努力目標の策定及びその達成に向けた各種対策の推進、農業保険法に基づく果樹共済事業の適正な運営等のための資料を整備することを目的としている。

### 2 調査の対象

#### (1) 調査の範囲

全ての都道府県を調査対象とする全国調査を6年ごとに実施しており（直近では平成26年産）、その中間年に当たる本年産にあつては、調査対象品目ごとに、平成28年面積調査結果に基づき、全国の栽培面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び調査対象品目に係る果樹共済事業を実施する都道府県を調査の範囲（主産県）としている。

#### (2) 調査対象者の選定

##### ア 関係団体調査（全数調査）

主産県において、調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

##### イ 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの収穫量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、調査対象品目を販売目的で栽培し、関係団体以外に出荷した農林業経営体から無作為に抽出をした。

標本の大きさ（標本経営体数）については、全国の目標精度（2～3%）が確保されるよう、調査対象品目の全国収穫量に占める都道府県ごとのシェアを考慮して設定した10a当たり収量に関する目標精度に基づき、必要な標本経営体数を算出した。

#### (3) 調査対象者数

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数 ①	有効回収数 ②	有効回収率 ③=②/①	母集団の大きさ ④	標本の大きさ ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効回収数 ⑦	有効回収率 ⑧=⑦/⑤
	団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%
西洋なし	101	95	94.1	3,239	303	9.4	208	68.6
かき	208	196	94.2	15,846	2,031	12.8	1,366	67.3
くり	123	115	93.5	11,725	2,221	18.9	1,397	62.9

注：「有効回収数」は、回収があったもののうち、当年産において栽培がなかった標本経営体等を除いた数である。

### 3 調査事項

#### (1) 関係団体調査

調査対象品目の結果樹面積及び出荷量

#### (2) 標本経営体調査

調査対象品目の結果樹面積、出荷量及び自家用、無償の贈与の量

### 4 調査期日

収穫・出荷終了時

なお、本調査の年産区分の主たる収穫期間は、次のとおりである。

品目	主たる収穫期間
西洋なし	平成30年9月～10月
かき	平成30年9月～12月
くり	平成30年8月～10月

### 5 調査方法

本調査は、関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

## 6 集計方法

### (1) 都道府県値

結果樹面積の集計は、関係団体調査結果を基に行っており、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

収穫量の集計は、関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた10a当たり収量に結果樹面積を乗じて算出し、必要に応じて統計調査員による巡回又は職員による情報収集の結果により補完している。

出荷量の集計は、関係団体調査結果から得られた出荷量及び標本経営体調査結果から得られた10a当たり出荷量等を基に算出している。

### (2) 全国値

本年産調査は主産県調査年に当たることから、全国値は次により推計した。

#### ア 結果樹面積

$$\text{当年産の全国値の推計値} = \text{結果樹面積の主産県値} + \frac{\text{結果樹面積の主産県値}}{\text{栽培面積の主産県値}} \times (\text{栽培面積の全国値} - \text{栽培面積の主産県値})$$

(注)「栽培面積」は、農林水産省大臣官房統計部が平成30年10月に公表した「平成30年果樹及び茶栽培面積（7月15日現在）」による。

#### イ 収穫量及び出荷量

$$\text{当年産の全国値の推計値} = \frac{\text{平成26年産の全国値} \times \text{当年産の主産県値}}{\text{平成26年産の主産県値}}$$

(注) 全国調査を行った平成26年産の調査結果による。

## 7 実績精度

本調査の10a当たり収量に係る調査結果（主産県計）の実績精度を標準誤差率（標準誤差率の推定値÷推定値×100）により示すと、次のとおりである。

区 分	標準誤差率(%)
西洋なし	2.1
か き	1.1
く り	1.9

## 8 用語の解説

- (1) 結果樹面積とは、栽培面積のうち、生産者が本年産の果実を収穫するために結実させた面積をいう。
- (2) 収穫量とは、収穫したもののうち、生食用又は加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。
- (3) 出荷量とは、収穫量から生産者の自家消費量、生産物を贈与した量等を差し引いた重量をいう。

## 9 利用上の注意

- (1) 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数	6桁 (10万)	5桁 (1万)	4桁 (1,000)	3桁以下 (100以下)
四捨五入する桁数（下から）	2桁		1桁	四捨五入しない
例				
四捨五入する前（原数）	123,456	12,345	1,234	123
四捨五入した後（統計数値）	123,500	12,300	1,230	123

- (2) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「平成30年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量」（農林水産省）による旨を記載してください。

## 10 その他

この資料（平成31年4月2日公表）の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（本年12月予定）するとともに、その後刊行する『平成30年産果樹生産出荷統計』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

### 【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。  
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】  
この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「果樹」の「作況調査（果樹）」で御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kazyu/index.html#y8](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/index.html#y8) 】

### 【関連リンク】

果樹関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞生産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞果樹のページ

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/>

果樹農業振興基本方針：農林水産省＞組織別から探す＞生産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞果樹のページ＞果樹施策の概要

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/pdf/kajyu427.pdf>

#### お問合せ先

##### ◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部  
生産流通消費統計課 園芸統計班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3680  
（直通）03-6744-2044  
FAX： 03-5511-8771

##### ◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部  
統計企画管理官 広報普及班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589  
（直通）03-6744-2037  
FAX： 03-3501-9644



**政府統計**

政府統計の総合窓口  
(e-Stat)  
<http://www.e-stat.go.jp/>